



● 会長挨拶

会長 小野 徹君

皆さん今日は。

さて、ご存じの通り、この11月1日には、静岡第1グループの堀内ガバナー補佐主催で、伊豆の7つのクラブが一緒になって、「伊豆半島エンドポリオ・キャラバン」が行われました。下田から東海岸、伊豆高原を抜けて、大仁、三島と、大変な距離と労力で「サイクル・キャラバン」が行われ、東海岸地区には、稲葉ガバナーにも参加していただきました。ガバナー補佐事務局の皆さん、斉藤さんを始めとする走者の皆さん、援護者、撮影者、応援の皆さん、まことにお疲れさまでした。また、「サイクル・キャラバン」の到着点の三島大社では、三島、三島西、せせらぎの3RC合同の「ポリオ募金」を行いました。そこには、日大三島高校、知徳高校のインターアクトクラブの皆さん、それに「みしまこちゃん」にもお手伝いいただき、丁度、七五三の時期とも重なっていて、多くの参拝者の方々からも、貴重な浄財をいただくことができました。ポリオの撲滅にはあと一歩というところまで来ています。当クラブでは、地区からの依頼で、「職業を通して、古着でポリオ」ということで、すでに、職業奉仕委員長の中山君が中心になって「古着」を地区の方に送らせてもらっています。ポリオは、古代エジプトの壁画や、縄文時代の人骨などにも、症状の特徴がみられるというくらい、古くから人類に存在していた感染症であったと考えられています。ポリオの原因は、ポリオウイルスに感染することで、人から人への「接触感染」で広がるとされています。このポリオウイルスを1909年に発見したのは、オーストリアのカール・ランドシュタイナーと、エルンスト・ポッパーでした。また、これを防ぐための「経口ポリオワクチン」を開発したのは、ロシアに占領されていた(現ポーランド)出身のユダヤ人のアルバート・サビンで、1921年、15歳の時、家族でアメリカ合衆国に移住・帰化して、アメリカ風の「アルバート・セイビン」に名前を変えています。ヒトラーのドイツと、野心家のロシアに睨まれて、そこに住んでいたユダヤ人は

頭もいいけど、差別されていて、大変だったんですね。先日は、日本人が二人もノーベル賞に輝きました。「制御性T細胞」を発見した坂口志文博士と、「多孔性・金属有機体」を開発した北川進博士の研究が、世界一の賞に選ばれたということで、私たちまで嬉しくなるニュースでした。日本の細菌学の世界では、黄熱病(おうねつ病)を、自らも罹患しながら研究した野口英世や、破傷風菌の培養や、ペスト菌を発見した北里柴三郎など、すぐれた医科学者がいました。私たちも、科学的な知識はなくとも、1985年から始まって、根絶まであと少しとなった国際ロータリーのポリオ撲滅運動に、大きな貢献ができていると思うと、負担は重いですが、頑張らなくてはならないと思います。

● 出席報告

	出席総数	出席率	
今 回	30 / 43	69.77%	会員総数:44名

<欠席者>

・綾部君 ・石井君 ・伊丹君 ・江藤君 ・河田君
・佐藤(浩)君 ・佐藤(良)君 ・瀬川君 ・高木君 ・永田君
・野口君 ・宮内君 ・山本君

● 幹事報告

幹事 星合義弘君

- 1, 11月1日開催に開催されましたエンドポリオ・キャラバン、募金活動にご参加の皆様、大変お疲れ様でした。おかげさまで事故やケガもなく無事 終了し、56,158円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。
- 2, 次週の例会は米山梅吉記念館で開催しますので、お間違えの無いよう、お願いします。
- 3, 本日の卓話はIM実行委員会の担当です。
- 4, 例会終了後、理事・役員会を開催します。



クラブ会長指針

(Our)
「Enjoy (Your) Rotary Life」

RI会長 フランチェスコ アレッツォ

UNITE FOR GOOD

基本方針の確認

1.IMとは何か

- ・近隣クラブが共通のテーマで語り合い、知己の輪を広げる意義
- ・分区単位でのミーティング。テーマは多岐にわたる。何を選択するか！
- 2. 今回のIMは、分区再編後静岡第1グループとなり、三島RCから各クラブ一巡して2巡目のスタートとなります。三島RCが、各クラブの皆さんの心に火を灯せるよう、温かいそして細やかな運営をしたいと思います。

3.運営は

- ・第1グループ会員の親睦を図り、友情を深められるよう運営したい。グループとしてまとまるように。
- ・明るく元気なIMとなるよう会員が楽しみながら運営すること。楽しみながら運営することによってクラブ会員が盛り上がり、クラブを活性化させていけたらと願っております。
- ・三島クラブが楽しいクラブであることを周りの方々に示し、皆さんを三島クラブに誘い、会員増強につなげていきたい。
- 4.開催の大枠は前もって提案してありますので了解が得られればありがたい。大枠を決めたメンバーは 堀内ガバナー補佐・西原顧問・山本、佐藤事務局・小野徹会長・星合幹事・山田副実行委員長・中山式典部長・伊丹総務部長・浅倉の10名です。

5.開催日 2026年2月15日(日)

開催場所 三島プラザホテル マーキス・プロバンス

6.記念講演

- ・湘南鎌倉病院院長 小林 修三 様「大胆にして細心であれ(Passion Mission loveでやろう)」
- ・1980年 浜松医科大学卒業(1期生)
- ・テキサス大学サンアントニオ校病理学客員講師
- 7.組織 各部長さんをお願いしたいことは、若手会員の方々が全面に出て活躍できるようにしてほしい。
- 8. このための予算は準備し次期理事会でも承認していただきました。三島クラブからの持ち出しになっております。当然なぜ持ち出ししてまで？ 会員が明るく元気にIMを盛り上げ運営を楽しみ、クラブを一体化させ、活性化し、誇りをもって会員を増員することに使うためです。大いに楽しむことも大事ではないかと考えております。

基本方針 堀内ガバナー補佐 テーマ

「つながりを咲かせる 笑顔のロータリー」

IMに出席した方に楽しんでもらう。そんなIM造りを会員が楽しみ、三島ロータリークラブの演出が粋であるところを周りの方々に見てもらい。三島クラブに勧誘メンバーを増やしていくこと。

タイムスケジュール

14:00～14:30	登録受付
14:30～15:20	開会点鐘 …… 全体会議 …… 諸事お知らせ
15:30～16:30	記念講演
16:45～17:00	ポリオVTR
17:00～19:00	懇親会

スマイルBOX

●小野徹君・星合義弘君

11/1のポリオキャラバン、ポリオ募金では皆様に大変お世話になりました。ありがとうございました。

●堀内満喜子君・山田敏博君

11月1日のエンドポリオキャラバンにご協力ありがとうございました。運転してくれた方、自転車に乗ってくれた方、出迎えてくれた方、本当にありがとうございました。

●IM実行委員会

本日、卓話です。



11月5日 エンドポリオキャラバン及びポリオ募金活動

委嘱状



2026年度米山記念奨学生面接委員
堀内満喜子君

●会員祝事

会員誕生日:加藤頌吾君 星合義弘君 浅倉幸久君
入会記念日:米山弘之君
奥様誕生日:斎藤幸久君
結婚記念日:関則雄君 太田成幸君 浅倉幸久君
松田吉嗣君 土屋賢太郎君 小野毅君

